

## 令和5年度最適化活動の目標の設定等

都道府県名： 栃木県  
 農業委員会名： 宇都宮市農業委員会

## I 農業委員会の状況(令和5年4月1日現在)

## 1 農業委員会の現在の体制

任命・委嘱年月日 令和2年 7月 20日

任期満了年月日 令和5年 7月 19日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	24	23
認定農業者	—	13
認定農業者に準ずる者	—	0
女性	—	5
40代以下	—	2
中立委員	—	1

	定数	実数	担当区域数
農地利用最適化推進委員	30	29	16

## 2 農家・農地等の概要

	経営体数
総農家数	4,427
農業経営体数	3,332

※ 直近の「農林業センサス」又は「農業構造動態調査」に基づいて記入

	農業者数(人)
基幹的農業従事者数	4,342
女性	1,749
40代以下	523

※ 直近の「農林業センサス」又は「農業構造動態調査」に基づいて記入

	経営体数(経営体)
認定農業者	773
基本構想水準到達者	46
認定新規就農者	67
農業参入法人	15
集落営農経営	27
特定農業団体	0
集落営農組織	27

※農業委員会調べ

単位:ha

	田	畑	計			
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	9,600	2,300	2,300			11,900

※ 直近の「耕地及び作付面積統計」に基づいて記入

## II 最適化活動の目標

### 1 最適化活動の成果目標

#### (1) 農地の集積

##### ①現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)	これまでの集積面積(B)	集積率(B)/(A)
	11,900 ha	6,359 ha	53.4 %
課題	・担い手の高齢化・後継者不足により、新たな担い手の確保・育成 ・農地の面的な集約化および農地整備		

※1 農地面積は、直近の「耕地及び作付面積統計」における耕地面積を記入

※2 「農地の集積」は、経営局長通知の別表1に掲げる者への農地の集積をいう

※3 「集積面積」は、局長通知別表1に掲げる者へ集積された農地の面積をいう(以下同じ。)

##### ②目標

農地の集積の目標年度	令和9年度	集積率	80 %
今年度の新規集積面積	100 ha	農地面積(C)	11,900 ha
今年度末の集積面積(累計)(D)	6,459 ha	(目標)今年度末の集積率 (E)=(D)/(C)	54.3 %

※ 農地の集積の目標年度及び農地集積率には、設定した目標の根拠とした目標の目標年度及び当該目標年度における農地集積率を記入

#### (2) 遊休農地の解消

##### ①現状及び課題

現状	直近の利用状況調査により判明した遊休農地の状況		
	1号遊休農地面積	うち緑区分の遊休農地面積	うち黄区分の遊休農地面積
	56 ha	32 ha	24 ha
課題	農業従事者の高齢化等により、経営規模縮小や離農による不耕作地が増加している。その中でも農地が未整備などの耕作条件が悪く、引き受け手がいない農地が増加している。		

##### ②目標

###### ア 既存遊休農地の解消

###### a 緑区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積	8 ha
緑区分の遊休農地の解消目標面積	2 ha

※ 緑区分の遊休農地の解消目標は、令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積の5分の1の面積を記入

###### b 黄区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における黄区分の遊休農地	26 ha
--------------------------	-------

黄区分の遊休農地の解消のための工程表の策定方針	基盤整備事業の実施など関係機関と検討を進める。 地域計画策定に向けた地域会合において、工程表の策定を検討する。
-------------------------	--

###### イ 新規発生遊休農地の解消

前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消目標面積	2 ha
---------------------------	------

### (3) 新規参入の促進

#### ①現状及び課題

現状	令和2年度新規参入者	令和3年度新規参入者	令和4年度新規参入者
	7 経営体	10 経営体	8 経営体
	2.16 ha	25.8 ha	9.9 ha
課題	農業従事者の高齢化や離農が進み、後継者が不足している地区があるため、地域農業の新たな担い手を確保・育成する必要がある。		

※ 現状欄は、直近3年度の新規参入した経営体数と当該経営体の経営面積の合計の農地面積を記入

#### ②目標

権利移動面積	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平均
	689 ha	677 ha	558 ha	641 ha
新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表する農地の面積			64.1 ha	

※1 過去3年間の権利移動面積は、農地法(昭和27年法律第229号)第3条第1項に基づく許可及び農業経営基盤強化促進法第19条に基づき公告された農用地利用集積計画による権利移動面積(有償所有権移転(所有権に基づいて耕作の事業に供していたものに限る。))及び賃借権の設定並びに利用権の設定に限る。)を記入

※2 目標面積は、過去3年度の権利移動面積の平均の1割以上を記入

## 2 最適化活動の活動目標

### (1) 推進委員等が最適化活動を行う日数目標

1人当たりの活動日数	10 日/月	最適化活動を行う農業委員の人数	23 人
		農地利用最適化推進委員の人数	29 人

### (2) 活動強化月間の設定目標

活動強化月間の設定回数	3 回
-------------	-----

取組時期	取組項目	強化月間の内容
7月	①農地の集積 ②遊休農地の解消	・地域計画策定に向けた話し合い活動 ・農地利用状況調査の予備調査
10～11月	②遊休農地の解消 ①農地の集積	・利用意向調査および利用調整 ・営農意向調査
1月	①農地の集積	地域計画策定に向けた話し合い活動

※1 取組項目欄は、①農地の集積、②遊休農地の解消、③新規参入の促進のいずれかを記入

※2 強化月間の内容欄は、活動強化月間の具体的な取組の内容を記入

### (3) 新規参入相談会への参加目標

新規参入相談会への参加回数	2 回
---------------	-----

開催時期	令和5年11月	相談会名	新規就農相談会inとちぎ
参加者数	6人	開催場所	栃木県JAビル
相談会の内容	(1)新規就農希望者の個別相談 (2)就農希望地域・市町との就農相談 (3)農業研修受講相談 (4)農業法人等への就職相談 (5)「農業を始める入門セミナー」の開催		
開催時期	令和6年1月	相談会名	新規就農相談会inとちぎ
参加者数	6人	開催場所	とちぎアグリプラザ
相談会の内容	(1)新規就農希望者の個別相談 (2)農業研修受講相談 (3)農業法人等への就職相談 (4)「就農準備資金・経営開始資金」の説明会及び相談		

※ 新規参入相談会への参加回数欄は、推進委員等が1名以上参加する相談会の数を記入(参加者数によらず、1名以上が参加する新規参入相談会ごとに1回とする)